

1. WSTS 2021年春季半導体市場予測について

- WSTS(WORLD SEMICONDUCTOR TRADE STATISTICS:世界半導体市場統計)の2021年春季半導体市場予測会議は、新型コロナウィルス(COVID-19)のパンデミックの影響により2020年の春季・秋季予測会議に続き中止となった。
- 通常、WSTSの市場予測は加盟会社がWSTS半導体市場統計を参照して作成した予測値を基に、マクロ経済や主要電子機器の動向も参考にしながら検討を加えて作成される。ただし将来の価格動向や需給バランス等に関しては、反トラスト法に抵触するため討議することを禁じられている。
- 前述の通り今回も会議を開催出来ず、予測値作成において通常のプロセスを経ることが困難であったことから、WSTS加盟各社により提出された予測の平均値を基に作成した。
- 今回の春季市場予測は2021年3月までの実績値を基に作成した。なお、WSTSの半導体市場予測は全て暦年で行っている。
- WSTS(設立1986年)は、世界の半導体メーカーが自主的に加盟している半導体市場に関する世界的統計機関である。WSTSは、加盟会社の半導体販売額・販売数量の実績値を製品別・地域別に同一分類基準で毎月集計し、それを基にして作成した統計を発行している。WSTS半導体市場統計は、世界の半導体市場を同一基準で分類、集計した統計として世界唯一のものである。なお、WSTSに加盟している半導体メーカーは現在44社である。
- WSTSの「半導体市場」は、半導体メーカーの国籍や生産工場の場所には関係なく、「半導体製品が半導体メーカーから第三者に販売された地域」を意味する。この「第三者」には、半導体ユーザである電子機器メーカー、EMS、半導体を扱う商社などが含まれる。
例えば「日本市場における販売額」とは世界の半導体メーカーが日本において第三者に販売した半導体製品の金額を言う。購入者が、購入した半導体製品を外国に運んで電子機器に組み入れたとしても、その半導体製品は日本市場に含まれる。
- 市場予測の結果については、別紙を参照のこと。

問い合わせ先

WSTS日本協議会
事務局長 草間 宏貴
TEL: 090-7205-7370
E-mail:kusama_wstsjc@outlook.jp

以 上

- ※ WSTSでは、WSTSに加盟資格の無い企業や団体・個人を対象としたサブスクライバー制度(日本では「統計レポート会員制度」)を設けており、WSTSによる月次の半導体出荷統計(製品別・地域別・アプリケーション別など)や、市場予測値の詳細データをご提供しております。

2. WSTS 2021年春季半導体市場予測の結果

○ 世界の半導体市場動向

2020年の世界半導体市場は前年比+6.8%であった。世界経済が新型コロナウィルス(COVID-19)のパンデミックの影響で低迷した一方、半導体市場は後述する複数のプラス要因がこれを打ち消した。

2021年は前年比+19.7%と成長が大幅に加速するものと予測した。世界経済活動は緩やかながら正常化に向かっていることに加え、2020年に半導体市場を牽引した要因の多くが継続していることから2018年以来の二桁成長を見込んだ。

2022年は前年比+8.8%と成長が継続するものと予測した。

なおUS\$1に対する円の為替レートは、2020年:106.8円、2021年以降:105.9円を前提としている。

2020年と同様、今回もCOVID-19の影響で予測会議は開催されず、予測作成過程での討議が不可能であったため、以下に予測結果から読み取れる背景を記す。

COVID-19のパンデミック以降、在宅で過ごす時間が増えたことによりパソコンやタブレット端末などの需要が高まり、また5Gスマートフォンの比率も増加している。更にこれらの影響でインターネット上のデータ通信量が飛躍的に増大し、クラウドサービスなどのインフラの設備投資需要も高まった。こうしたことが相俟って半導体市場にとってプラス要因が大きく、パンデミックによる世界経済低迷の影響が打ち消されている。

2020年後半からは経済活動の緩やかな回復に伴い、半導体需要は自動車用途を始め広範に亘って拡大している。加えてCOVID-19のワクチン接種進展により経済活動の正常化が促されることも期待し、2021年は二桁成長が予測されたと考えられる。

足下の非常に強い半導体需要が急速に弱まる要因が見つけ難かったとみられ、2022年は特に反動減が意識されなかったものと思われる。

○ 製品別市場動向(世界市場)

2021年における製品別のドルベースでの市場は、ディスクリートは前年比+18.3%、市場規模282億ドル、オプトは同+9.8%、市場規模444億ドル、センサーは同+22.4%、市場規模183億ドル、IC全体は同+20.8%、市場規模4,364億ドルと予測した。ICの製品別では、メモリは前年比+31.7%、ロジックは同+17.0%、マイクロは同+8.1%、アナログは同+21.7%と予測した。

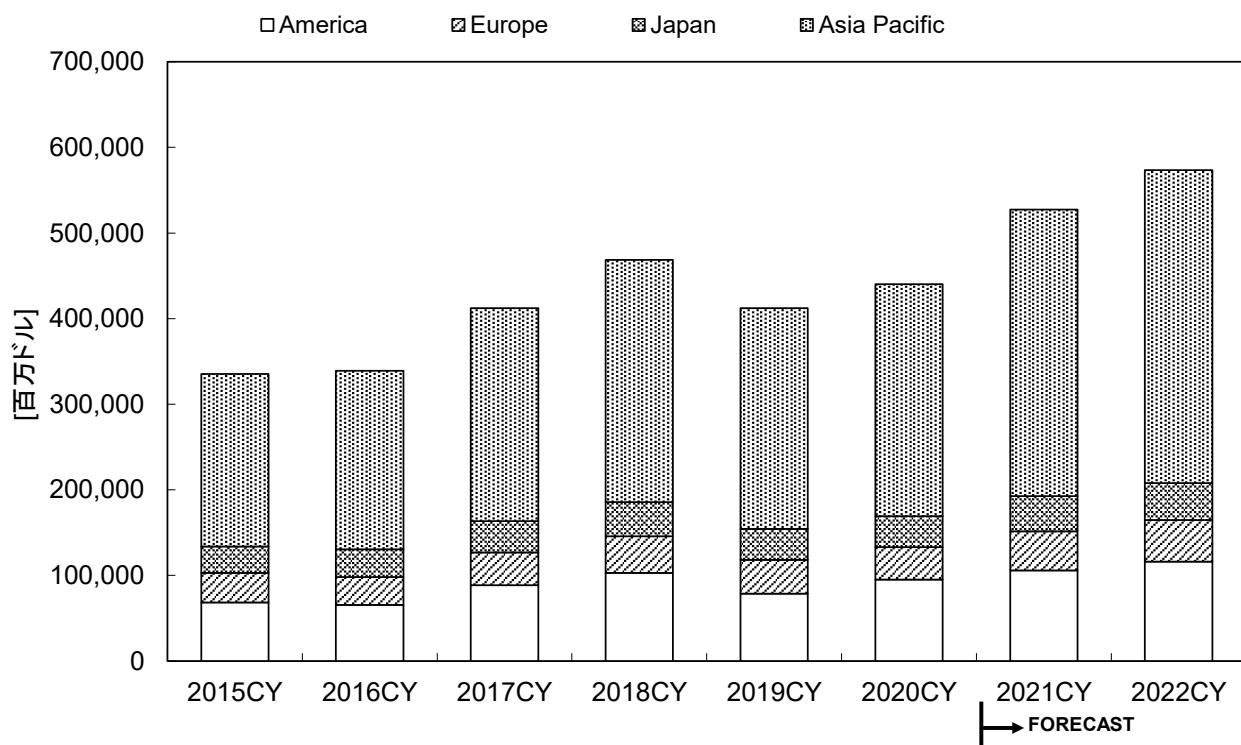
2022年には、ディスクリートは前年比+3.8%、市場規模292億ドル、オプトは同+5.2%、市場規模467億ドル、センサーは同+5.4%、市場規模193億ドル、IC全体は同+9.6%、市場規模4,782億ドルと予測した。ICの製品別予測では、メモリは前年比+17.4%、ロジックは同+6.2%、マイクロは同+3.8%、アナログは同+5.1%と予測した。

○ 日本の半導体市場動向

2020年の円ベースでの日本の半導体市場は、前年比-0.6%、金額では約3兆8,934億円であった。

2021年は円ベースで同+11.8%とプラスに転換し、市場規模約4兆3,529億円となるものとみた。その後、円ベースで2022年は同+5.4%、市場規模約4兆5,872億円になるものと予測した。

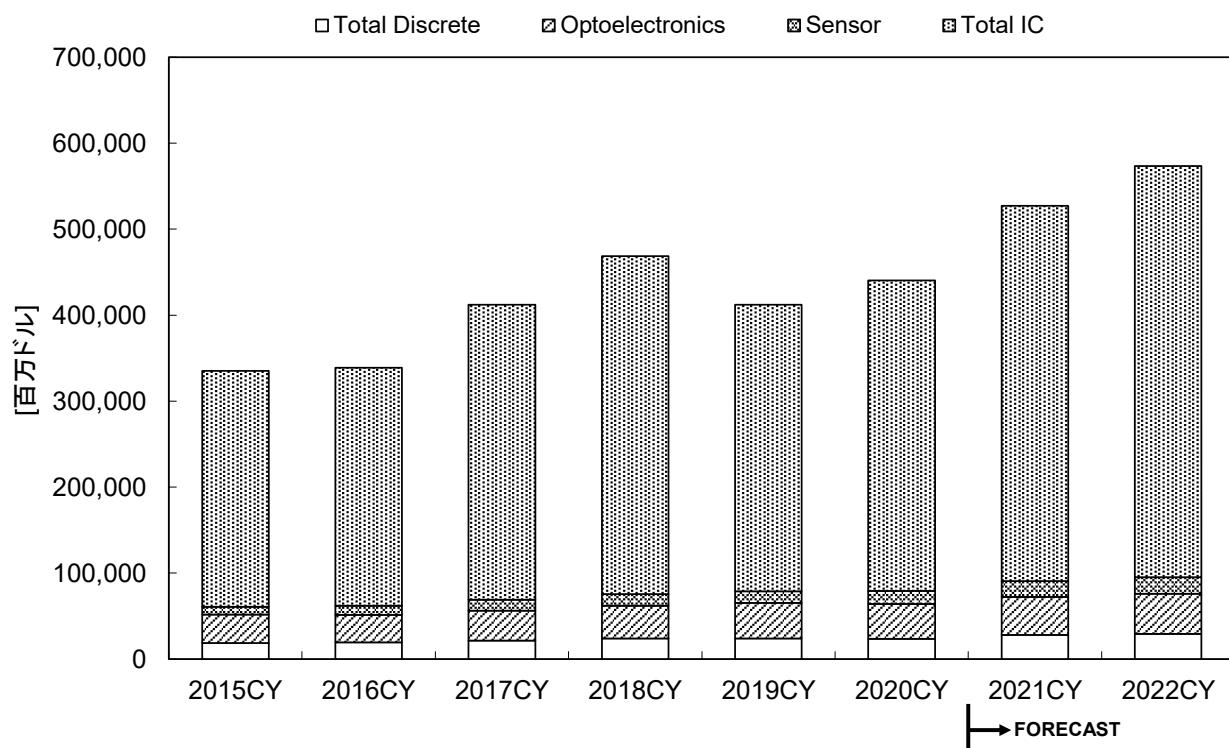
以上



	2015CY	2016CY	2017CY	2018CY	2019CY	2020CY	2021CY	2022CY
Worldwide(M\$)	335,168	338,931	412,221	468,778	412,307	440,389	527,223	573,440
America	68,738	65,537	88,494	102,997	78,619	95,366	105,981	116,304
Europe	34,258	32,707	38,311	42,957	39,816	37,520	45,446	48,335
Japan	31,102	32,292	36,595	39,961	35,993	36,471	41,092	43,303
Asia Pacific	201,070	208,395	248,821	282,863	257,879	271,032	334,705	365,498
Japan(円ベース) 億円	37,651	35,068	41,041	44,126	39,187	38,934	43,529	45,872

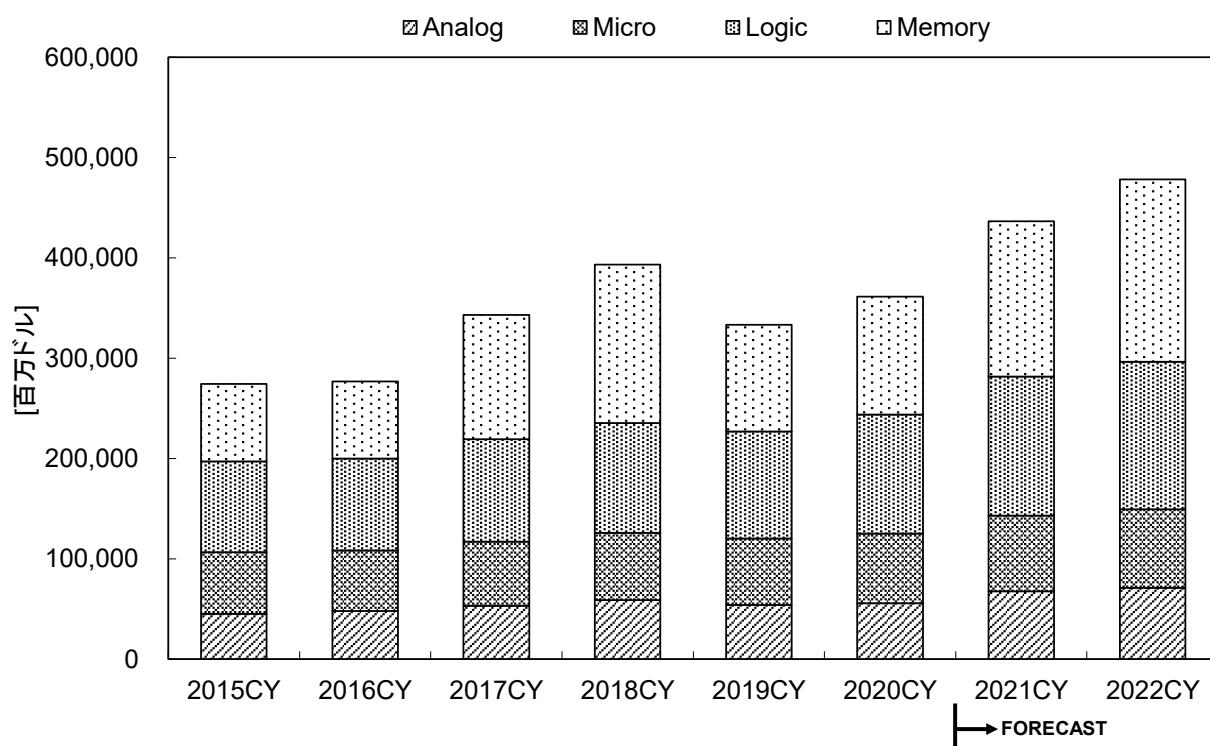
Growth Rate(%)	2015CY	2016CY	2017CY	2018CY	2019CY	2020CY	2021CY	2022CY
Worldwide	-0.2%	1.1%	21.6%	13.7%	-12.0%	6.8%	19.7%	8.8%
America	-0.8%	-4.7%	35.0%	16.4%	-23.7%	21.3%	11.1%	9.7%
Europe	-8.5%	-4.5%	17.1%	12.1%	-7.3%	-5.8%	21.1%	6.4%
Japan	-10.7%	3.8%	13.3%	9.2%	-9.9%	1.3%	12.7%	5.4%
Asia Pacific	3.5%	3.6%	19.4%	13.7%	-8.8%	5.1%	23.5%	9.2%
Japan(円ベース)	2.3%	-6.9%	17.0%	7.5%	-11.2%	-0.6%	11.8%	5.4%

	2015CY	2016CY	2017CY	2018CY	2019CY	2020CY	2021CY	2022CY
円-ドル	121.1	108.6	112.1	110.4	108.9	106.8	105.9	105.9



	2015CY	2016CY	2017CY	2018CY	2019CY	2020CY	2021CY	2022CY
Total Semiconductor(M\$)	335,168	338,931	412,221	468,778	412,307	440,389	527,223	573,440
Total Discrete	18,612	19,418	21,651	24,102	23,881	23,804	28,154	29,226
Optoelectronics	33,256	31,994	34,813	38,032	41,561	40,397	44,376	46,684
Sensor	8,816	10,821	12,571	13,356	13,511	14,962	18,321	19,309
Total IC	274,484	276,698	343,186	393,288	333,354	361,226	436,372	478,221

Growth Rate(%)	2015CY	2016CY	2017CY	2018CY	2019CY	2020CY	2021CY	2022CY
Total Semiconductor(M\$)	-0.2%	1.1%	21.6%	13.7%	-12.0%	6.8%	19.7%	8.8%
Total Discrete	-7.7%	4.3%	11.5%	11.3%	-0.9%	-0.3%	18.3%	3.8%
Optoelectronics	11.3%	-3.8%	8.8%	9.2%	9.3%	-2.8%	9.8%	5.2%
Sensor	3.7%	22.7%	16.2%	6.2%	1.2%	10.7%	22.4%	5.4%
Total IC	-1.0%	0.8%	24.0%	14.6%	-15.2%	8.4%	20.8%	9.6%



	2015CY	2016CY	2017CY	2018CY	2019CY	2020CY	2021CY	2022CY
Total IC(M\$)	274,484	276,698	343,186	393,288	333,354	361,226	436,372	478,221
Analog	45,228	47,848	53,070	58,785	53,939	55,658	67,716	71,175
Micro	61,298	60,585	63,934	67,233	66,440	69,678	75,297	78,160
Logic	90,753	91,498	102,209	109,303	106,535	118,408	138,578	147,175
Memory	77,205	76,767	123,974	157,967	106,440	117,482	154,782	181,710

Growth Rate(%)	2015CY	2016CY	2017CY	2018CY	2019CY	2020CY	2021CY	2022CY
Total IC(M\$)	-1.0%	0.8%	24.0%	14.6%	-15.2%	8.4%	20.8%	9.6%
Analog	1.9%	5.8%	10.9%	10.8%	-8.2%	3.2%	21.7%	5.1%
Micro	-1.2%	-1.2%	5.5%	5.2%	-1.2%	4.9%	8.1%	3.8%
Logic	-1.0%	0.8%	11.7%	6.9%	-2.5%	11.1%	17.0%	6.2%
Memory	-2.6%	-0.6%	61.5%	27.4%	-32.6%	10.4%	31.7%	17.4%